

目地セメントへの耐酸樹脂混入処方

浴槽内タイル張りにおける目地部は、ブラシ清掃による磨耗や公共施設においては次亜塩素酸による殺菌を行うため劣化の生じやすい状況におかれます。これはセメントを主結合材とした材料では免れようがありません。

このため、耐久性を向上させる以下の処方をご推奨します。

処 方： 目地セメント 25 kg + 耐酸樹脂 1 kg(1リットル) + 水 5.0~5.5リットル

- ・ 練りバケツに計量ジョッキ等で計量した耐酸樹脂と水を入れ、目地セメントを投入しながら、ハンドミキサーによって十分に混合してください。(2分間以上)

注意点： 事前に塗りテストをおこない、乾燥のタイミングを確認してください。
樹脂を添加することによって硬化が早くなりますので、タイルの拭き取りのタイミングに十分注意してください。付着したまま硬化すると除去が困難になります。

※ 表面強度、防水性を高めるため「目地押さえ」をご検討ください。コテで押さえることによって表面密度が高まり強度・水密性が向上します。

※ 上記処方は目地セメントの耐久性を向上させるものですが、永久的に持続できるものではないことをご了承下さい。

以 上